

# 保土谷化学グループのグローバル展開

## 事業総経執行役員メッセージ



国内外問わず、ニーズに対し「当社の強み」×「仕掛け」+「パートナー」が事業拡大に向けた一つの考えであり、特にグローバル展開では、現地での「仕掛け」づくりと「パートナー」の獲得が重要なポイントと考えています。

今後も社内外のグローバルネットワークを通じ、各地域のニーズに対し、市場性、将来性、採算性などを十分に吟味した上で、魅力ある「仕掛け」づくりと有望な「パートナー」の獲得で、中期経営計画「SPEED 25/30」の達成に向け邁進してまいります。

常務執行役員 中野 猛

## 取り組み状況

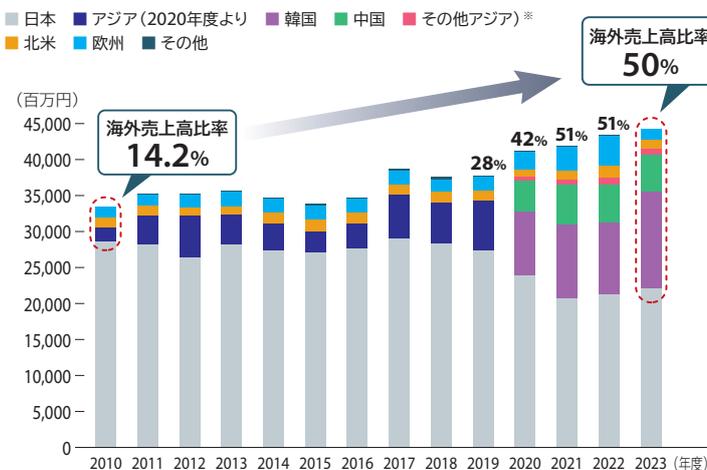
保土谷化学グループは、グローバルなお客様の多様なニーズにお応えするために、海外拠点の拡充を進めております。主力市場である北米・欧州・中国にて現地法人を設立し、また有機EL材料の用途拡大とともに韓国グループ会社の事業規模は拡大基調にあり、保土谷化学グループの海外売上高比率は50%となっております。

具体的には、日本から海外への輸出拡大と海外拠点の拡充に取り組んできた結果、トナー用電荷制御剤等のイメージング材料や、モバイル機器等へのアルミ着色用染料に加え、ディスプレイ向け有機EL材料の販売が好調に推移し、海外向け売上高は着実に増加してきました。また、2020年度より、有機EL材料の応用技術として韓国SFCにて独自開発したPCR診断キット用材料の販売が

コロナ禍にて大きく伸長し、2023年11月には当該バイオ事業のさらなる拡大を目的として、韓国にR&Dと生産設備を有したBioParkを新設し、これまでの「診断用オリゴ製品」に加えて、次世代医薬品である「核酸医薬分野」の製品の製造にも取り組んでおります。そのほか、機能性樹脂事業においては、環境に配慮した植物由来の原料によるウレタン材料やホスゲン誘導体の拡販を欧州の大手化学企業と進めております。

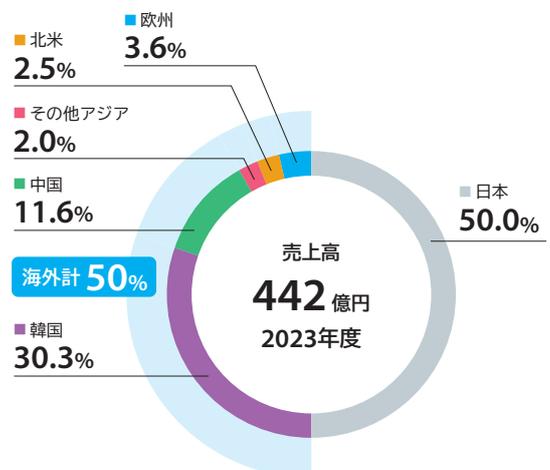
今後も、あらゆる分野で「独自の技術力」や「グローバルなネットワーク」を活かしながら、常に高品質な製品やサービスを提供して国内外のお客様のニーズに応えてまいります。

## 保土谷化学グループ地域別売上高推移



※2019年度まで「アジア」に含めていた「韓国」および「中国」の売上高は、重要性が増したため2020年度より独立掲記しております。

## 保土谷化学グループ地域別売上高構成比



関連するグループ会社: **REXCEL CO., LTD.**  
事業内容: 有機EL材料および電子材料等の製造・販売

所在地: 51 Megapoliseum-ro, Daesowon-myeon, Chungju-si, Chungcheongbuk-do, Korea 27461  
ホームページ: <https://www.hodogaya.co.jp/company/group/#grp13>

